

団体名  <b>南城市立久高幼稚園</b>	連絡先 TEL : (098) 948 - 3950 Eメール:hanashiro00506@city.nanjo.okinawa.jp
-----------------------------	-------------------------------------------------------------------------

## 「幼児理解に基づいた週案の見直し」(色水・石鹼水遊び～お店屋さんごっこ)

### (1) 実践内容

幼児理解を深めるため、保育の記録の仕方を工夫し、幼児の活動がより深まるための援助環境成につなげようと週案様式の見直し、活用を行う。

### (2) 具体的な取り組み

#### ○週案の改善

- ・保育の振り返り(評価)を幼児の姿を記述から、写真付きで、保育の反省を行い、幼児の活動の展開が分かりやすくなるよう工夫した。
- ・「次週につなげたい幼児の姿」を設け、翌週の計画に生かせるようにする。
- ・写真付きの保育の振り返りをドキュメンテーション(保護者用・園児用)として掲示する。

#### ○週案をもとに幼児の活動を展開していく

#### ・色水、石鹼水遊びを楽しむ。



シャボンの泡を皿に移し、クリーム作りを楽しむ。



水の量などを調整し濃い色水を作る。



※週案の保育の振り返りを活用したドキュメンテーションで他児の活動を見て気づきを共有する。

#### ・道具を使い試行錯誤して遊びこむ。



すりこぎなどを使い、さらに濃い色を出せるか試す。



色水での描画遊び。



泡だて器などを使いクリーム状の石鹼水を作る。

※幼児の活動の流れを写真で振り返り、展開に必要な援助、環境構成を行う。

#### ・互いの遊びを合わせケーキ屋さんの活動を展開していく。



色水で色付けした石鹼クリームでケーキを作る。



友だち同士で相談しながら看板を制作していく。



役割を決め、カフェごっこを楽しむ。

### (3) 成果・課題

#### 成果

- 週案の様式を見直し、保育の振り返りに幼児の写真を使うことで幼児の姿を捉え、次週につなげたい姿を入れることで、幼児の活動を発展させるための援助の手立てが立てやすくなった。
- 週案の振り返りを活用したドキュメンテーションによって、ほかの幼児の遊びに気づき、幼児自ら遊びの振り返りをし、主体的に活動を発展させていくきっかけになった。

#### 課題

- さらに深い幼児理解の工夫を図るとともに、幼児の学びが深まっている姿を、保護者、幼児とかわる保育者と共通理解できるよう工夫する。